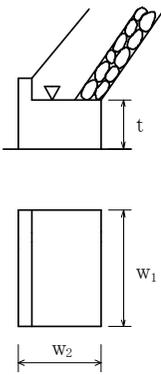
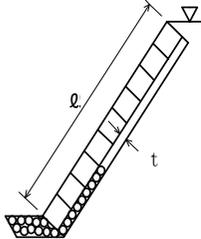


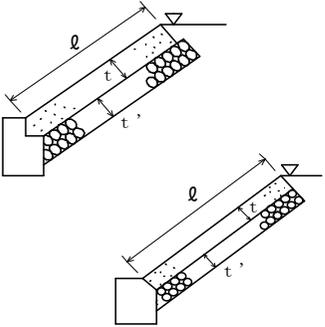
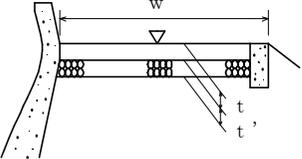
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸 基礎工	6		海岸コンクリートブ ロック工	基準高▽	±50	ブロック個数40個につき1ヶ所の割で 測定。基準高、延長は施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m)につ き1ヶ所、延長40m(または50m)以下 のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-5-6	
						ブロック厚 t	-20				
						ブロック縦幅 w ₁	-20				
						ブロック横幅 w ₂	-20				
						延長 L	-200				
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸 工	4		海岸コンクリートブ ロック工	基準高▽	±50	施工延長40m(測点間隔25mの 場合は50m)につき1ヶ所、 延長40m(または50m)以下 のものは1施工箇所につき 2ヶ所。 「3次元計測技術を用いた出来 形管理要領(案)」の規定による 測点の管理方法を用いること ができる。		7-1-6-4	
						法長 l	l < 5m				-100
							l ≥ 5m				l × (-2%)
						厚さ t	-50				
						延長 L	-200				

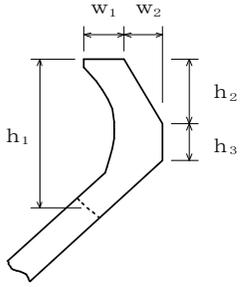
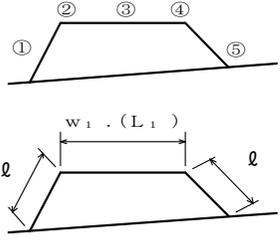
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸 工	5		コンクリート被覆工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		7-1-6-5	
						法長ℓ	ℓ < 3m				-50
							ℓ ≥ 3m				-100
						厚さ t	t < 100				-20
							t ≥ 100				-30
						裏込材厚 t'					-50
						延長 L					-200
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 天端被 覆工	2		コンクリート被覆工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-8-2	
						幅 w					-50
						厚さ t					-10
						基礎厚 t'					-45
						延長 L					-200

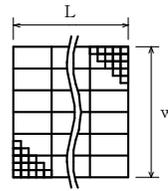
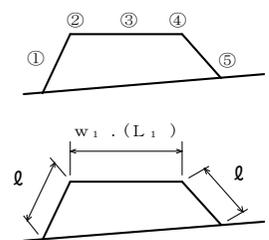
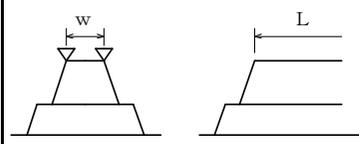
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要		
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	9 波返工	3		波返工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-9-3		
						幅 w_1, w_2	-30					
						高さ $h < 3m$ h_1, h_2, h_3	-50					
						高さ $h \geq 3m$ h_1, h_2, h_3	-100					
						延長L	-200					
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤基礎工	4		捨石工	基準高▽	本均し	±50	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-4-4	
							表面均し	±100				
							荒均し	異形ブロック据付面（乱積）の高さ				±500
								異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ				±300
							被覆均し	異形ブロック据付面（乱積）の高さ				±500
								異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ				±300
							法長 ℓ	-100				幅は施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。
							天端幅 w_1	-100				
天端延長 L_1	-200											

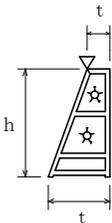
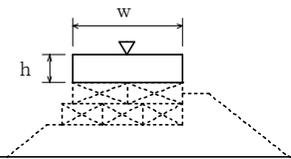
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	4 突堤基礎工	5		吸出し防止工	幅w	-300	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-4-5
						延長L	-500			
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本體工	2		捨石工	基準高▽ 異形ブロック据付面（乱積）の高さ	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-5-2
						異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ	±300			
						法長ℓ	-100			
						天端幅w ₁	-100			
						天端延長L ₁	-200			
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本體工	5		海岸コンクリートブロック工	基準高▽ (層積) ブロック規格 26 t 未満	±300	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。延長は、センターラインで行う。		7-2-5-5
						(層積) ブロック規格 26 t 以上	±500			
						(乱積)	±ブロックの高さの1/2			
						天端幅w	-ブロックの高さの1/2			
						天端延長L	-ブロックの高さの1/2			

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本 体工	9		石砕工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-5-9	
						厚さ t	-50				
						高 さ h	h < 3m				-50
							h ≥ 3m				-100
						延長 L	-200				1施工箇所毎
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本 体工	10		場所打コンクリート工	基準高▽	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-5-10	
						幅 w	-30				
						高さ h	-30				
						延長 L	-200				

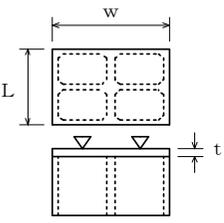
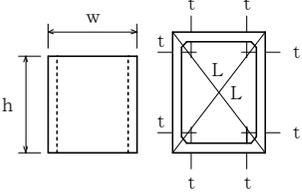
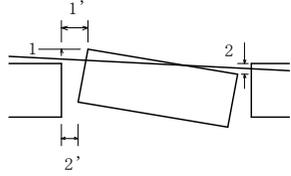
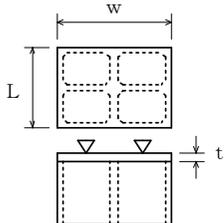
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	11	1	ケーソン工 (ケーソン工製作)	バラストの基準高▽	砕石、砂	±100	各室中央部1ヶ所		7-2-5-11
						コンクリート	±50				
						壁厚 t_1		±10	底版完成時、各壁1ヶ所		
						幅 w		+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
						高さ h_1		+30, -10	完成時、四隅		
						長さ L		+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
						底版厚さ t_2		+30, -10	底版完成時、各室中央部1ヶ所		
						フーチング高さ h_2		+30, -10	底版完成時、四隅		
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	11	2	ケーソン工 (ケーソン工据付)	法線に対する出入 1, 2	ケーソン重量 2,000 t 未満 ±100	据付完了後、両端2ヶ所		7-2-5-11	
							ケーソン重量 2,000 t 以上 ±150				
						据付目地間隔 1', 2'	ケーソン重量 2,000 t 未満 100以下	据付完了後、天端2ヶ所			
							ケーソン重量 2,000 t 以上 200以下				

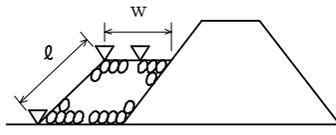
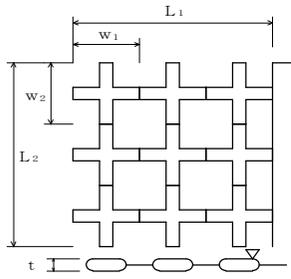
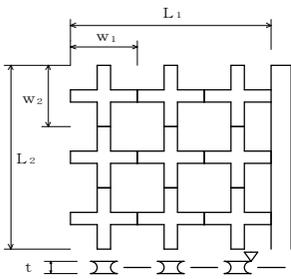
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目		規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本 体工	11	3	ケーソン工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基 準 高 ▽	陸上	±30	1室につき1ヶ所 (中心)		7-2-5-11
							水中	±50			
							厚さ t	±30			
							幅 w	±30			
							長さ L	±30			
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本 体工	12	1	セルラー工 (セルラー工製作)	壁厚 t	±10	型枠取外し後全数		7-2-5-12	
						幅 w	+20, -10				
						高さ h	+20, -10				
						長さ L	+20, -10				
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本 体工	12	2	セルラー工 (セルラー工据付)	法線に対する出入 1, 2	±50	据付後ブロック1個に2ヶ所 (各段毎)		7-2-5-12	
						隣接ブロックとの間隔 1', 2'	50以下				
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本 体工	12	3	セルラー工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基 準 高 ▽	陸上	±30	1室につき1ヶ所 (中心)		7-2-5-12
							水中	±50			
							厚さ t	±30			
							幅 w	±30			
							長さ L	±30			

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目		規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	6 根固め工	2		捨石工	基準 高▽	異形ブロック据 付面(乱積)の 高さ	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5点 以上測定。		7-2-6-2	
							異形ブロック据 付面(乱積)以 外の高さ	±300				
							法長ℓ	-100				幅は施工延長40m(測点間隔25mの場合 は50m)につき1ヶ所、延長40m(また は50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所、延長はセンターライン及び表 裏法肩。
							天端幅w	-100				
							天端延長L	-200				
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	6 根固め工	3		根固めブロック工	基準 高▽	層積	±300	施工延長40m(測点間隔25mの場合 は50m)につき1ヶ所、延長40m(また は50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-6-3	
							乱積	± t / 2				
							厚さ t	-20				幅、厚さは40個につき1ヶ所測定。
						幅 w ₁ w ₂	層積	-20				
								乱積				- t / 2
						延長 L ₁ L ₂	層積	-200				
	乱積	- t / 2										
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	7 消波工	3		消波ブロック工	基準 高▽	層積	±300	施工延長40m(測点間隔25mの場合 は50m)につき1ヶ所、延長40m(また は50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-7-3	
							乱積	± t / 2				
							厚さ t	-20				幅、厚さは40個につき1ヶ所測定。
							幅 w ₁ , w ₂	-20				
							延長 L ₁ , L ₂	-200				

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目		規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要		
7 河川 海岸 編	3 海域 堤防 (人工 リーフ、 離岸堤、 潜堤)	3 海域 堤基礎 工	3		捨石工	基準 高▽	本均し		±50	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-3-3-3	
							荒均し	異形ブロック据付面(乱積)の高さ	±500				
								異形ブロック据付面(乱積)以外の高さ	±300				
							被覆均し	異形ブロック据付面(乱積)の高さ	±500				
								異形ブロック据付面(乱積)以外の高さ	±300				
							法長 l		-100				幅は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(または50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。
							天端幅 w_1		-100				
							天端延長 L_1		-200				
							8 砂防 編	1 砂防 堰堤	3 工場 製作 工				4